

**FAX****平成 24 年 8 月 23 日**Subject ■ **名誉市民の市民葬にかかる資料について**

名誉市民の公葬に係る資料を送付します。  
宜しく申し上げます。

**久喜市名誉市民 市民葬の経費一覧**

\* 議会の議事録での予算の考え方から抜粋しています。

昭和 47 年 3 月 9 日執行

|        |         |         |         |
|--------|---------|---------|---------|
| 小林悦太郎氏 | 約 51 万円 | お布施(導師) | 20,000  |
|        |         | お布施(助法) | 200,000 |
|        |         | 弔慰金     | 100,000 |
|        |         | 祭壇      | 80,000  |
|        |         | 経歴・写真   | 30,000  |
|        |         | 車代等     | 20,000  |
|        |         | その他諸経費  | 60,000  |

昭和 51 年 5 月 14 日執行

|      |          |                     |         |
|------|----------|---------------------|---------|
| 橋本亮氏 | 約 100 万円 | 弔慰金                 | 200,000 |
|      |          | お布施、祭壇              | 300,000 |
|      |          | その他印刷、弁当、花環、立て札、案内等 |         |

〒346-8501

埼玉県久喜市下早見85-3

久喜市役所 秘書課

TEL : 0480-22-1111(内線2221)

FAX : 0480-22-1227

(3) 広報ぐき

昭和47年3月号

名誉市民

小林悦太郎氏逝去さる

久喜市



三月九日久喜中にて  
市民葬行なわる



当市名誉市民小林悦太郎先生はかねて病氣療養中のごとく、さる二月二十三日午後二時十分大字北中曾根の自宅において逝去されました。享年九十一歳。

さつそく、第六回臨時市議会を開き、名誉市民小林悦太郎先生の葬儀告別式を久喜市民葬でおこなうことを決め、さる三月九日、久喜中学校体育館において執行されました。

先生は、明治十三年十月五日、久喜市大字北中曾根一三五〇番地に生まれ、明治三十七年三月、千葉医学専門学校医学科全科を卒業され、明治四十一年四月本籍地に医師を開業されました。

明治四十一年開業と同時に校医と市医（合併前村医）を嘱託され区業から退りぞかれるまでの五十年間、

九年間、学校保健と住民の健康保持のために力を注がれてこられました。

特に、清久村に伝染病が発生し住民を恐怖におとしいれた当時、伝染病予防対策として隔離病舎の建設を当時の村当局に進言し、昭和四年六月これを完成させました。

先生のこれらの業績はまことに多大なものであり、数度にわたり埼玉県知事表彰をはじめ多くの表彰をうけられたり、また、従七位に叙せられたり、さらに四十三年には勲五等瑞宝章も受章されております。

また、先生のこの偉大な功績に対し、市議会（当時町議会）では橋本亮先生につき、昭和四十三年十二月二十日名誉市民（当時名誉町民）第一号として推挙されていたわけでありませう。

寒さは昨を越したとはいえないが、まだ真日本には雪が残っており、夜日本でも風の強い日が多くなり雨量も急にふえてきます。

たんぼぼ・すみれ

春を呼ぶ平均気温五度の等温線は九州の南部では二月ごろ上陸しますが、本州では二月半ばから三月にかけておおつて、北海道をめざして北上するわけですが、気温五度を植物が生長する臨界風度とされています。

この五度の等温線が広がってゆくと各地からスミレやタンポポの花便りが聞こえてくるわけです。

スミレはかわいらしい花ですが種類も呼び名も花の色も多彩で、だいたい淡紫色のものが多いようですが、ニオイタチツボスミレやシハイ（紫背）スミレのように淡紅紫色のもの、タカネ（高嶺）スミレは鮮黄色、またフモト（覆）スミレ、日陰スミレ、姫深山スミレ、小深山スミレ、円葉スミレ、白花スミレは白色といった具合です。とくに三色スミレはパンジーといひ、紫・白・黄の三色を一花にそなえており、ニオイ（香）スミレは紫色で芳香が強く、外国ではスイート・ウイオレットと呼んでいいます。

また、スミレの別名には相撲取草、相撲花とか一夜草、一葉草、たば草など。なお園芸品には八重咲きもあります。だ足ですが、

都会はもちろん、農もはや、道路に安全交の思わなければなり通事故による犠牲者は悲しい記録を更新してとくに、小さなお子事故は毎年ふえていまら、いよいよ新入学児童まります。かわいらしい交通事故でけがをしたり失なつたりすることは防がなければなりません。交通安全から守るにはばいはいか、一緒に考えよう。

まず、実地にお母さんんと一緒に歩いてみるこ番号のないところや横断いところはとくに注意しかえし、くりかえし、習まで教えます。

とくに低学年のお子忘れ物をとり、道路のらでも急に引きかえす危険です。

登校時よりも下校時にいのも、解放感が気のゆこさせているようです。曜日ともなると、あしたという気が、つい横か、が目に入らなかつたりし、できれば、学校の行きは級生をまじえて小さなグこしらえて行動できるよ、やつてみて……。

昭和31年6月号

# 名譽市民

## 橋本亮氏逝去さる

当市名譽市民橋本亮氏は、かねて病氣療養中のところ、去る五月一日に自宅において逝去されました。享年七十八歳でした。

嗚んで哀悼の意を表します。市においてまことに篤く勤回臨時会を開催し、翁の市民葬を行うことを決定し、去る五月十四日に久喜小体育館において執行いたしました。

翁は、昭和二十三年十月より四期が過ぎにわたり、町長として町政運営のため献身的活躍をされた方ですが、なかでも町村合併の進行、上下水道の建設、久喜・宮代衛生組合の建設、老人ホーム、倍楽荘の建設、教育施設の充実、農道大宮・栗橋線建設の促進、東

北本線電化の促進、農業者同組合の合併等その功績は多大であります。これらの輝かしい功績に対し、

榮譽ある当市名譽市民第一号として推挙されていた方であります。



市議会議員

深作源次郎氏逝去さる

市議會議員深作源次郎氏におきましては、病氣療養中のところ、去る五月二十七日新井病院においで逝去されました。享年六十九歳でした。深作氏は三期（九年間）にわたり市政推進に献身的な努力をされた方です。

嗚んで哀悼の意を表します。

# 暮らしのなかの

## 同和問題シリ

### 行政的差別と之

さらに行政の待遇が差別を生んでいくということについてあります。私どもは客観的に差別行政としてとらえております。埼玉県の例をおけますと、昭和三十三年、比企郡吉見村で次のような差別事件がありました。中学校の生徒が集団赤痢にかかったのです。疫場では、赤痢にかかった生徒を隔離し、さらに

今年の夏は、  
高麗松若井海岸  
について、快遊